

# わかる喜びは、 家庭学習の積み重ねから

- 1 時間や目標を決めて、  
机に向かう習慣が身に付くようにしましょう。
- 2 子どもを信じて見守り、  
がんばった過程(プロセス)をほめましょう。
- 3 自分で考えたり、判断したりしたことの原因を聴いてしっかり  
受け止めましょう。
- 4 家庭学習の時間の目安を守っているか、子どもの勉強の様子を  
見守りましょう。
- 5 家庭学習のヒントがのっている、各校から出されている「家庭学習の手引き」を  
活用しましょう。



# いい親子関係は、 笑顔とスキンシップから

- 1 子どもの話を聞くときは、目を見て心で聴きましょう。
- 2 子どもに寄り添い、将来の夢や目標を語り合しましょう。
- 3 しっかりほめて、きちんと叱りましょう。
- 4 親の思いを伝えたり、子どもの思いを受け止めたり  
しましょう。
- 5 学校や地域での行事に親子  
で参加し、活動する楽しさを  
体験しましょう。



# 信頼と協力で生きる力を育もう



# 家庭は、落ち着いた環境・ホッとできる場所

今後の教育に関係する土台(ベース)を育むことがとても大切です。

## 幼児期は、人として必要な 基礎をつくる時期



基本的な生活習慣の確立。  
(早寝・早起き、朝ご飯、  
あいさつ、時間を守る)



大人としっかりふれあう時間の確保。

# 家庭は、人づくりの出発点

# Sすこやかな心と体は、 生活習慣を整えることから

- 1 家族の約束や社会のルールをきちんと守れるように  
しましょう。
- 2 時間を上手に使い、規則正しい生活が送れるよう、  
子どもと十分話し合しましょう。テレビやゲーム、  
スマートフォン等の時間やルールを決めましょう。
- 3 総社西中学校区のメディアコントロール週間の取組に  
進んで参加するよう声かけしましょう。
- 4 「早寝・早起き・朝ご飯」に  
取り組みましょう。
- 5 子どもの心が落ち着く  
時間や場所をつくりましょう。



# Tともに歩もう! 一貫WEST!!

- 1 学校行事やPTA活動に関心をもち、  
積極的に参加しましょう。
- 2 学校支援ボランティアなどの活動に積極的に参加し、  
地域で学校を支えましょう。
- 3 同じ中学校区の親として、愛情をもって子どもたちに  
声をかけ、見守りましょう。
- 4 保育園、幼稚園から小学校、小学校から  
中学校へのスムーズな移行ができるように、  
子どもたちを支えましょう。
- 5 悩みや不安を共に乗り越え、  
社会を生き抜く力を育ま  
しょう。

